

# 令和元年度事業報告書

## 概 要

令和元年度の我が国経済は、12月までは消費税率引き上げ後の消費者マインドの動向に留意する必要がありましたが、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり、引き続き緩やかな回復が続くと期待されていました。

しかしながら、2月からは一転し新型コロナウイルス感染症の影響により、国や県から各種事業活動の縮小などの自粛要請があり、国民生活等が制限され、大変厳しい状況となりました。

厚木市シルバー人材センター(以下「センター」という。)におきましても、公共施設や事業所等の休館や休業、営業時間の短縮といった感染症予防対策が取られている中、一部会員においても就業機会を失うことになりましたが、年間を通して民間事業所や公共団体からの受注など就業拡大を図ったことが功を奏し、契約金額については、前年度を大きく上回る4億7,748万円に達し、過去最高の数値となりました。

全国的に事業実績は、横ばいの傾向が見られる中で、センターがこのような成果を上げることができたのは、市民の皆様方から信頼され、発注者のニーズに応えた業務の遂行が図られたとともに、会員、役職員等が一体となって効果的な普及啓発活動により、就業機会の拡大に努めたことによるものです。

以下、令和元年度の事業実施状況について報告します。

事業実績前年度対比

年度 項目	令和元年度	平成30年度	増減	前年度比
契約金額	477,483 千円	460,651 千円	16,832 千円	3.7 %
受注件数	4,704 件	4,779 件	△ 75 件	△ 1.6 %
会員数	1,060 人	1,056 人	4 人	0.4 %
入会率	1.53 %	1.54 %	△ 0.01 ポイント	-
就業実人員	984 人	977 人	7 人	0.7 %
就業率	92.8 %	92.5 %	0.3 ポイント	-
就業延人員	93,297 人日	93,663 人日	△ 366 人日	△ 0.4 %

## 1 会員の増強

再雇用制度等の浸透により、会員数の伸びに影響がありましたが、広報媒体の有効活用、会員及び役職員等による口コミ勧誘、入会説明会の開催数や場所の工夫などを行い会員の増強に努めたほか、神奈川県シルバー人材センター連合会が主催する「高齢者活躍人材確保育成事業」による会員確保など、就業を希望する高齢者に対して入会促進を図りました。

### (1) 広報媒体を活用した事業展開

ホームページの随時更新、会報「ねんりん」の発行を始め、厚木市広報、公民館だより、ミニコミ誌「タウンニュース」等の広告掲載を活用し、会員の増強を図りました。

担当委員会等	実施項目
広報	ア ホームページの随時更新 イ 会報「ねんりん」の発行及び公共施設への配架 ウ 広報媒体への広告掲載 (ア) 厚木市広報「広報あつぎ」(5回) (イ) 公民館だより(2箇所) (ウ) ミニコミ誌「タウンニュース」(7回) (エ) 郵便局現金封筒広告及びポスター掲示 (市内郵便局15箇所) (オ) 市民便利帳(1回) (カ) 回覧板広告(4箇所) (キ) 住宅案内地図(1箇所) (ク) 地区運動会プログラム(6箇所) (ケ) 公民館まつりプログラム(7箇所)

### (2) 普及啓発活動の推進

年間を通じて植木班及び除草班が中心となり、作業場周辺へチラシを配布しました。

また、2地域班において、公民館まつりでPR活動を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

### (3) 高齢社会に対応した入会促進

ハローワーク厚木と連携し、就業を希望する高齢者を対象としたセミナーにおいて、センター事業の概要を説明しました。

また、入会説明会の開催数や場所について検討し、センター以外の会場でも開催しました。

担当委員会等	実施項目
事務局	ア ハローワーク厚木主催「シニア限定！生涯現役就職支援セミナー」講師派遣 年2回 出席者35名 イ 入会説明会 18回開催(複数回6月～9月、12月、1月) (ア)入会者 計146人(男112人、女 34人) ※前年度 計123人(男 79人、女 44人) (イ)退会者 計142人(男 95人、女 47人) ※前年度 計138人(男 92人、女 46人)

### (4) 女性会員の入会促進

女子の会「さつき」の活動状況を会報「ねんりん」や地域班会議、入会説明会で説明し、募集を行いました。

また、イベント等に参加し、女性会員の活躍を前面に出した入会促進を図りました。

担当委員会等	実施項目
総務	ア 女子の会「さつき」サークル活動 回数 年14回 参加人数 延124人 内容 コーラス、輪踊り イ 女子の会「さつき」普及啓発活動 回数 2回 参加人数 13人 イベント名 「睦合西公民館まつり」ほか 内容 コーラス

### (5) 人材不足職種の人材育成

神奈川県シルバー人材センター連合会で実施する「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用し、当センターの人材が不足している職種の技能講習会を実施し、会員の増強を図りました。

担当委員会等	実 施 項 目
事務局	ア 神奈川県シルバー人材センター連合会主催「高齢者活躍人材確保育成事業」実施
	(ア)福祉家事援助サービス講習会 参加人数 8人
	(イ)除草刈払講習会 参加人数19人
	(ウ)学童保育補助スタッフ養成講習会 参加人数13人

## 2 受注の拡大

令和元年度は、個人家庭からの受注は前年度を下回りましたが、企業及び公共からの受注は順調に推移しました。

また、消費税増税による配分金単価の見直しも実施しました。

### (1) 広報媒体を活用した事業展開

「会員の増強」と同様、厚木市広報、公民館だよりやミニコミ誌等への広告掲載を活用し受注の拡大を行いました。

### (2) 普及啓発活動の推進

2月に予定されていた公民館まつりにて、2地域班がセンターのPR活動を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

### (3) 会員、役員及び職員による営業活動

個人家庭には、年間を通して植木班及び除草班が作業現場周辺へのチラシ配布を行い、PR活動を実施しました。

企業に対しては、業務開拓委員会が中心となって、役員と連携し、営業活動を実施しました。

担当委員会等	実 施 項 目
業務開拓	ア 役員及び業務開拓委員による企業訪問
	回 数 9回
	人 数 16人
	訪問箇所 45箇所

#### (4) 高齢社会に対応した受注活動

2年目となる介護予防・生活支援総合事業は、厚木市、地域包括支援センターとの連携及び会員の増強を図った結果、順調に推移しました。

#### (5) 労働者派遣事業と職業紹介事業の推進

派遣事業「放課後児童クラブ補助員」開始にあたり、厚木市自治会連絡協議会及び老人クラブ連合会などと連携を図り、会員増強に努めるとともに、安定的、継続的な事業の確保に努めました。

### 3 組織体制の充実

地域に密着した公益目的事業を着実に実行するため、顧客満足度の向上を視野に発注者のニーズに迅速、柔軟に対応できるよう会員の資質向上を通して、就業体制の強化を図りました。

また、効率的な事務事業を推進するために委員会を始めとする「地域班」や「職種班」など各組織間の連携強化を図り、会員の満足度の向上につなげました。

#### (1) 公益目的事業の推進

地域に密着した公益目的事業を着実に展開し、引き続き地域社会から信頼される事業運営を視野に組織の強化及び法令遵守の徹底を図ると同時に、地域班が中心となり社会奉仕活動を実施しました。

会員の就業提供については、受注情報による募集や配分会議による未就業会員等の就業を優先して行うなど、広く会員へ配分しました。

担当委員会等	実施項目
地域活動	ア 社会奉仕活動の実施 (ア)シルバーの日(社会奉仕活動)の実施 参加人数 234人(14地域班) (イ)下校時児童見守りの実施 参加人数 延17人(緑ヶ丘地域班) (ウ)地域イベント実施に係る清掃作業の実施 参加人数 12人(玉川地域班)

## (2) 会員参画による組織運営の推進

センターの設立目的と基本理念を入会説明会及び既存会員接遇研修会開催時において説明し、意識の醸成を図りました。

会員自らが事業運営等に参画できる体制づくりのため、各委員会において委員会実行計画を策定し、「第1次基本計画」を着実に推進しました。

## (3) 「地域班」活動の充実

地域班活動の役割とその重要性を入会説明会及び既存会員接遇研修会開催時にて説明を行い、周知徹底を図りました。

また、除草作業の繁忙期には、地域班が中心となって公園除草等の作業に従事しました。

担当委員会等	実施項目
地域活動	ア 繁忙期体制の支援 (ア)公園除草 箇所 93箇所 実人員 284人 (イ)道路除草 箇所 62箇所 実人員 125人 (ウ)スクールアシスタント 箇所 35箇所 実人員 133人
	イ 地域班会議の実施 (ア)第1回(6月～7月) 参加人数 420人(出席率40.1%) 内容 安全・適正就業強化月間及び受注情報についてほか (イ)第2回(2月) 参加人数 418人(出席率39.7%) 内容 センター車両の使用要綱の改正について及び受注情報についてほか

## (4) 「職種班」活動の充実

技能や経験が必要とされる植木剪定や除草作業は、未経験者等を積極的に活用し、グループリーダーが中心となり実務を通して育成を行うとともに、職種班会議を実施することにより、情報の提供と課題の共有化を図りました。

担当委員会等	実 施 項 目
業務開拓	ア 職種班会議の実施 (ア)除草班全体会議及びリーダー会議 開催回数 2回 参加人数 延べ45人 (イ)植木班全体会議及びリーダー会議 開催回数 3回 参加人数 延べ72人 (ウ)襖班全体会議 開催回数 1回 参加人数 12人 (エ)管理班全体会議及びリーダー会議 開催回数 2回 参加人数 延べ33人 (オ)公民館管理班全体会議及びリーダー会議 開催回数 1回 参加人数 延べ67人 (カ)駐車場管理班会議及びリーダー会議 開催回数 3回 参加人数 延べ55人

### (5) 会員の資質向上のための施策の推進

入会申込者及び管理業務従事者に対して接遇研修会の受講を必須とし、資質向上に努めました。

担当委員会等	実 施 項 目
総 務	ア 接遇研修会(入会申込者) 開催回数 11回 参加人数 157人 内 容 接客マナー及び安全就業ほか
業務開拓	ア 接遇研修会(既存会員) 開催回数 10回 参加人数 107人 内 容 接客マナー及び安全就業ほか

## (6) 事務事業の合理化、省力化

全国シルバー人材センター事業協会及び神奈川県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会や会議に参加するとともに、他市シルバー人材センターとの意見交換等を通して職員のスキルアップや事務内容の合理化及び省力化を行いました。

## 4 安全・適正就業の徹底

会員の傷害事故及び賠償事故並びに就業不履行等によるトラブルを未然に防止するため、安全管理委員会による安全パトロールや事故の状況確認のほか、事故を分析しその情報を各職種班と共有し、再発防止に努めました。

### (1) 安全・適正就業の推進

「安全・適正就業基準」を適正に運用することにより、事故等トラブル発生の抑止力に役立てました。

安全管理委員による安全パトロールの実施により、事故発生の未然防止に努めるとともに、適正就業ガイドラインに則り、就業形態について接遇研修会、地域班会議、職種班会議等で説明を行い、周知徹底を図りました。

担当委員会等	実施項目
安全管理	ア 安全管理委員による安全パトロールの実施 巡回回数 12回 巡回箇所 48箇所
	イ 安全就業を目的とした研修会等の実施
	(ア)接遇研修会(既存会員) 開催回数 10回 参加人数 107人
	(イ)接遇研修会(新入会員) 開催回数 11回 参加人数 157人
	(ウ)交通安全講習会 開催箇所 17回 参加人数 418回
	(エ)応急手当講習会 開催回数 2回 参加人数 30人



## (2) 「安全・適正就業強化月間」の設定と関連事業の実施

### ア 安全スローガンと就業マニュアルの遵守

7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、職種班や地域班会議にて点検作業や就業先のマニュアル自主点検などを呼びかけました。

神奈川県シルバー人材センター連合会が主催する「シルバー事業安全就業標語」の募集に26作品の応募がありました。

### イ 安全指導のための施策の推進

2月に開催した地域班会議において、神奈川県警察本部及び厚木警察署から講師を招き、交通安全講習会を実施しました。

### ウ 会員の健康管理の推進

6月に開催した地域班会議において、厚木市介護福祉課保健師を講師に招き、熱中症等会員の健康管理に係る講習会を実施しました。

## 5 財政基盤の確立

「自主・自立」による安定した健全経営を念頭に、受注額増加により自主財源を確保するとともに、合理的な事業運営を推進し、財政基盤の確立を図りました。

### (1) 受注額増加の推進

既存の発注者からの受注を維持するとともに、会員、役職員が一体となった普及啓発活動等によって受注の拡大に繋がりました。

契約単価については、10月に実施された消費税増税に併せて配分金単価を改正し、令和2年度の単価については、神奈川県最低賃金を目安に発注者へ配分金単価の改正を依頼しました。

### (2) 経常経費の削減

公益目的事業に係る「シルバー人材センター事業」を推進するため、需要費など経常経費の削減に努めました。

### (3) 自主財源の確保

受注額増加に伴い、事務費の増収に繋がりました。

事務費率の見直しは、10月に実施された消費税増税によって、発注者負担が増えたため現状のまま据え置くこととしました。

### (4) 補助金の確保

労働者派遣事業の拡大による、「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」への参入により、補助金増額に努めました。

## 6 連携・交流活動の推進

円滑な事業推進のために行政機関等との連携を図りました。

また、会員が様々な活動に参加し、センターの存在意義をアピールしました。

### (1) 行政・地域関係団体との連携

「放課後児童クラブ補助員」派遣事業の実施に向けて、厚木市との調整の下、厚木市自治会連絡協議会や厚木市老人クラブ連合会等と連携を図り、2月からスタートすることができました。

### (2) 会員及び地域組織との交流

自主サークル活動により会員の枠を超えて参加者が集まったことにより、会員の増強及び親睦につながりました。

### (3) 設立30周年記念事業の実施

設立30周年記念事業として、演芸や表彰制度を復活するなど、大勢の方々に祝福された中で記念事業を実施しました。

担当委員会等	実施項目
総務	ア 設立30周年記念事業 日 時 令和元年6月14日(金) 午後1時30分から 場 所 厚木市文化会館大ホール 出席者数 336人 内 容 (ア) 役員及び会員表彰 (イ) 演芸(落語)

## 7 その他

### (1) ボランティア活動等の実施

センター事業運営が、長年、地域の恩恵により支えられていることに感謝するとともに、センターの認知度の向上を視野に社会的意義をアピールするため、ボランティア活動(社会奉仕)を実施しました。

担当委員会等	実施項目
事務局	ア「一日奉仕の日」 荒天のため中止
地域活動	ア「シルバーの日」 回数 14地域班(3地域班は雨天のため中止) 参加人数 234人 場所 公共施設(公民館ほか) 内容 除草清掃作業及びチラシ配付等

### (2) 個人情報の保護

事業運営上必要となる「会員」及び「発注者」の個人情報について、個人情報保護規程及び特定個人情報事務取扱要綱に基づき、適正に取り扱いました。

### (3) ホームページにおける情報公開の充実

センターが保有する決算等の情報を適正に公開するとともに、会員及び市民の利便性の向上のため、掲載内容を充実するため運用環境の整備を図りました。

### (4) 会報の発行

センターの事業運営や会員の就業内容の紹介、健康管理など細心情報の共有や安全・適正就業を図るため、広報委員会の取材編集活動のもと、会報「ねんりん」を年2回発行しました。

なお、7月号は設立30周年記念号と称して、イベント風景やセンターのあゆみなど、記念号にふさわしい内容となりました。

### (5) 独自事業の実施

センターの普及啓発活動の一環として事業展開を図っている「正月用しめ縄飾り製作販売」、「刃物とぎ」事業を実施しました。

## 付 属 明 細 書

### 1 会員の状況

令和2年3月31日現在の会員数は1,060人で、その状況は次のとおりです。

#### (1) 会員数

男	女	計
818人	242人	1,060人

#### (2) 会員の年齢階層別構成

年齢 性別	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80歳 以上	計
男	15人	117人	298人	263人	125人	818人
女	13人	35人	106人	67人	21人	242人
計	28人	152人	404人	330人	146人	1,060人

#### (3) 地区別会員数

地区	男	女	計
厚木北	54人	15人	69人
厚木南	29人	4人	33人
依知北	38人	9人	47人
依知南	45人	17人	62人
睦合北	34人	16人	50人
睦合南	71人	20人	91人
睦合西	34人	19人	53人
荻野北	41人	17人	58人
荻野南	32人	12人	44人

地区	男	女	計
荻野東	47人	14人	61人
小 鮎	84人	20人	104人
玉 川	20人	2人	22人
南毛利	123人	34人	157人
愛 甲	55人	16人	71人
相 川	53人	6人	59人
緑ヶ丘	23人	9人	32人
森の里	35人	12人	47人
計	818人	242人	1,060人

## 2 事業の実績

### (1) 受託・独自別

区 分	受注件数	就業人員	就業延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
受託事業	4,702	24,667	92,792	425,255,192	475,699,090
独自事業	2	84	505	1,705,144	1,784,900
しめ縄飾り	1	48	361	1,386,120	1,386,120
刃物とぎ	1	36	144	319,024	398,780
計	4,704	24,751	93,297	426,960,336	477,483,990

### (2) 受注先別

区 分	受注件数	就業人員	就業延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
公 共	129	7,160	44,829	215,764,302	244,176,978
公 社	12	504	3,088	15,383,697	17,048,087
企 業	615	5,024	29,077	123,229,119	134,029,746
個 人	3,946	11,979	15,798	70,878,074	80,444,279
独 自	2	84	505	1,705,144	1,784,900
計	4,704	24,751	93,297	426,960,336	477,483,990

### (3) 職群別

区 分	受注件数	就業人員	就業延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
技 術 群	28	28	38	125,321	134,167
技 能 群	2,396	7,899	9,295	44,775,679	53,065,759
事 務 群	71	260	1,051	5,389,456	6,507,870
管 理 群	27	4,047	32,150	159,682,249	177,434,642
折衝外交群	0	0	0	0	0
一般作業群	1,603	10,215	38,165	181,753,321	202,240,655
サービス群	579	2,302	12,598	35,234,310	38,100,897
計	4,704	24,751	93,297	426,960,336	477,483,990

### (4) 派遣事業

区 分	契約件数	就業人員	就業延人員	会員賃金	契約金額
	件	人	人日	円	円
派遣事業	6	189	740	5,037,250	6,544,521

### 3 事務事業の実施状況

#### (1) 定時総会

開催日	報告・議案 番号	内 容
6月14日 出席人数 854人 (委任 518人含む)	報告第1号	令和元年度事業計画
	報告第2号	令和元年度収支予算
	報告第3号	平成30年度収支予算補正(第1号)
	報告第4号	平成30年度事業報告
	議案第1号	平成30年度収支決算
	議案第2号	理事の選任

#### (2) 理事会

開催日	報告・議案 番号	内 容
第1回 5月10日	議案第1号	平成30年度収支予算補正(第1号)
	議案第2号	平成30年度事業報告
	議案第3号	平成30年度収支決算
	議案第4号	理事の選任
	議案第5号	令和元年度定時総会
	議案第6号	設立30周年記念事業
	議案第7号	役員及び会員表彰
	報告第1号	正会員入会申込者
第2回 6月14日	議案第8号	常務理事の選任
第3回 8月30日	議案第9号	配分金見積単価基準の改正
	報告第2号	令和元年度理事長、副理事長及び 常務理事の職務執行状況
	報告第3号	令和元年度委員会進捗状況
	報告第4号	正会員入会申込者
第4回 11月8日	議案第10号	令和元年度収支予算補正(第1号)
	報告第5号	正会員入会申込者

開催日	報告・議案 番号	内 容
第5回 1月24日	議案第11号	職員就業規程の一部改正
	報告第6号	令和元年度理事長、副理事長及び 常務理事の職務執行状況
	報告第7号	令和元年度委員会進捗状況
	報告第8号	正会員入会申込者
	報告第9号	会員の車両使用に関する要綱の 一部改正
第6回 3月19日 (書面表決)	議案第12号	令和2年度事業計画
	議案第13号	令和2年度収支予算
	議案第14号	令和2年度資金調達及び設備 投資の見込み
	議案第15号	令和2年度委員会実行計画
	議案第16号	事務局長の選任
	報告第10号	正会員入会申込者

### (3) 監査

監事監査	令和元年度事業報告及び収支決算
定期監査(外部)	令和元年度月次巡回監査及び収支計算書 及び財務諸表確認

#### (4) 地域班関係

##### 第1回班会議(6月19日～7月2日)

地 域	参加人数 (人)	内 容
厚 木 北	27	○ 受注情報の提供 ○ 事業状況 ○ 安全・適正就業強化月間 ○ 健康管理講習会 (班会議前又は終了後)
厚 木 南	14	
依 知 北	27	
依 知 南	23	
睦 合 北	27	
睦 合 南	43	
睦 合 西	18	
荻 野 北	15	
荻 野 南	12	
荻 野 東	23	
小 鮎	35	
玉 川	16	
南 毛 利	55	
愛 甲	29	
相 川	23	
緑ヶ丘	17	
森の里	16	
計	420	

##### 第2回班会議(6月19日～7月2日)

地 域	参加人数 (人)	内 容
厚 木 北	29	○ 受注情報の提供 ○ 事業状況 ○ センター車両の使用 要綱の改正 ○ 地域班長の選出 ○ 地域班活動報告 ○ 交通安全講習会 (班会議前又は終了後)
厚 木 南	18	
依 知 北	25	
依 知 南	22	
睦 合 北	28	
睦 合 南	38	
睦 合 西	19	
荻 野 北	17	
荻 野 南	15	
荻 野 東	19	
小 鮎	37	
玉 川	14	
南 毛 利	57	
愛 甲	29	
相 川	21	
緑ヶ丘	16	
森の里	14	
計	418	

##### シルバーの日(10月19日～11月1日)

地 域	参加人数 (人)	内 容
厚 木 北	19	○ 公民館清掃・除草 ○ 道路清掃 ○ パンフレット配布
厚 木 南	12	
依 知 北	15	
依 知 南	中止	
睦 合 北	20	
睦 合 南	39	
睦 合 西	12	
荻 野 北	7	
荻 野 南	1	
荻 野 東	5	
小 鮎	22	
玉 川	中止	
南 毛 利	38	
愛 甲	中止	
相 川	23	
緑ヶ丘	12	
森の里	9	
計	234	